

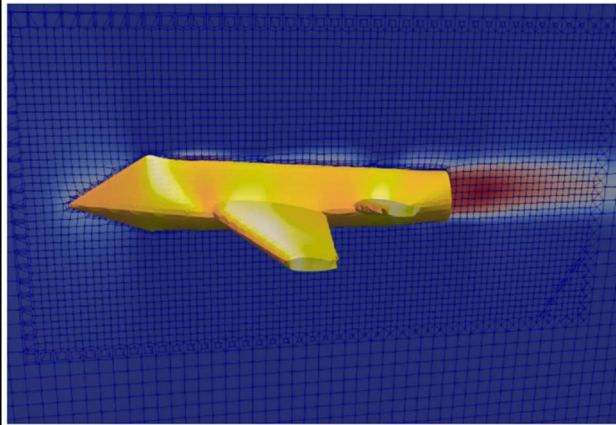
Ubuntuでのmyソフト、 tutorial(3段Opamp)セットアップ方法 24 Nov 2025

AirtomoR

Kindle unlimited
で読んでね

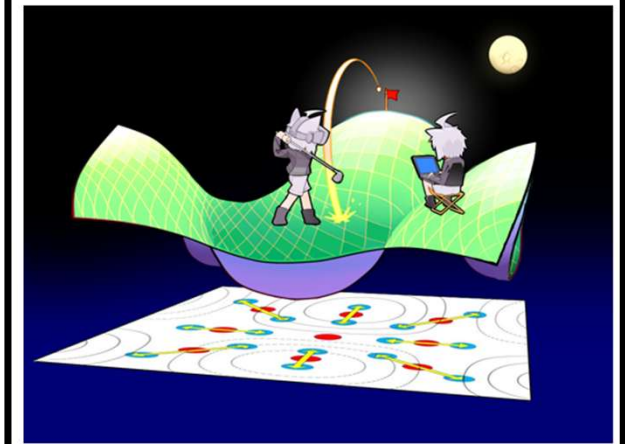
3D 物理シミュレーションで実践できる
多パラメータ最適化の新技术
(アップデート版)

パラメータ分配スコア - パラメータ分析ユーティリティソフト (GUI,python3-pyside2)
3D 形状最適化シミュレーションモデル 有



3年前位

グリッドサーチ
多目的値多パラメータ最適化
ソフトウェアの拡張機能解説と
物理シミュレーション例示



今年5月

LTSpice環境インストール手順

・ wineインストール

Ubuntu24.04の場合

```
sudo dpkg --add-architecture i386
sudo mkdir -pm755 /etc/apt/keyrings
sudo wget -O /etc/apt/keyrings/winehq-archive.key https://dl.winehq.org/wine-builds/winehq.key
sudo wget -NP /etc/apt/sources.list.d/ https://dl.winehq.org/wine-builds/ubuntu/dists/noble/winehq-noble.sources
sudo apt update
sudo apt install --install-recommends winehq-stable
```

Ubuntu24.04の場合

```
sudo dpkg --add-architecture i386
sudo mkdir -pm755 /etc/apt/keyrings
sudo wget -O /etc/apt/keyrings/winehq-archive.key https://dl.winehq.org/wine-builds/winehq.key
sudo wget -NP /etc/apt/sources.list.d/ https://dl.winehq.org/wine-builds/ubuntu/dists/jammy/winehq-jammy.sources
sudo apt update
sudo apt install --install-recommends winehq-stable
```

違いは4つ目のjammyかnobleかだけ

ダウンロード容量は2GB程度の模様。ただそこからSSDに展開されると
もっと膨れ上がると思われる。

LTSpice環境インストール手順

・ LTSpiceXVII(17)インストール

wget <https://ltspice.analog.com/software/LTspiceXVII.exe>

wine LTspiceXVII.exe

(wineのインストールサポートGUIが出てきてインストール先はデフォルトのまま
~/ProgramFiles/LTSpiceXVII のはず)

ダウンロードはAnalog devicesのウェブサイトのGUIからでも良し

pythonライブラリ類インストール手順

・ pyside2,scikit-learnインストール

```
sudo apt update  
sudo apt install -y python3-pyside2.qtwidgets python3-pyside2.qtgui python3-pyside2.qtc core  
sudo apt install -y python3-sklearn python3-sklearn-lib
```

(Ubuntu22.04でnumpyが2.0.0以前ならばpipでも良いかも)
(近い将来pyside6(numpy2.0.0以降)に乗り換えるが今は過渡期で嫌遠)

・ spicelibインストール

```
sudo sh -c 'echo "export PIP_BREAK_SYSTEM_PACKAGES=1" >> /etc/profile.d/pip-user.conf'  
source /etc/profile.d/pip-user.conf  
pip3 install --user spicelib==1.1.4
```

(先頭2行はUbuntu22.04では不要かも
少しユーザーのpythonライブラリのversionが変わる可能性がある
のでご了承の上で実行願います)
(自分のtutorialは1.1.4で実施したため念のためこのversion)

Myソフト,チュートリアルセット手順

• .OptPlatformフォルダ配置

zipを解凍してユーザーのhomeディレクトリ直下に配置
(先頭に"."があるので隠しフォルダ相当。Ctrl + H で表示される。)

• tutorialプロジェクトフォルダ配置

ユーザーのhomeディレクトリより下なら階層が深い所でも運用可能



Myソフト立上げTutorialプロジェクト実行

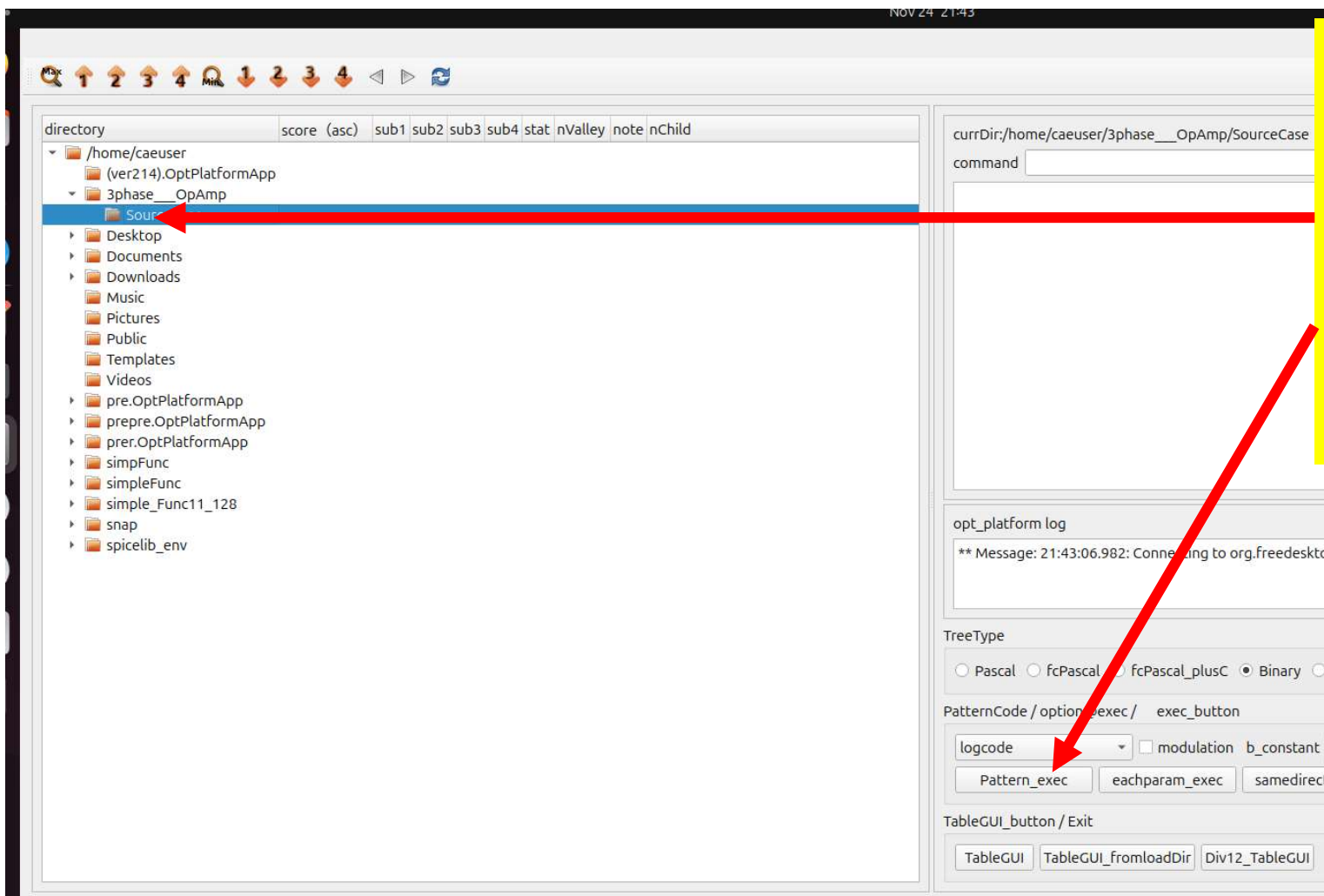
- ・ myソフト立上げ

bashで.OptPlatformフォルダ内で[./runOptPlatform]を実行する
(runOptPlatformが実行対象になっていない場合は右クリックで修正)

- ・ TreeGUIからの中点実行

立ち上がった最初のGUIでtutorialプロジェクト下の
SourceCaseを選択してPattern_Execボタンを押す

Myソフト立上げTutorialプロジェクト実行



プロジェクト直下の
SourceCaseフォルダを選択して
Pattern_execを押せば
中点ノード(div2_11...)の
実行有無を聞いてくるDialog
が
立がるのでOKを押す